

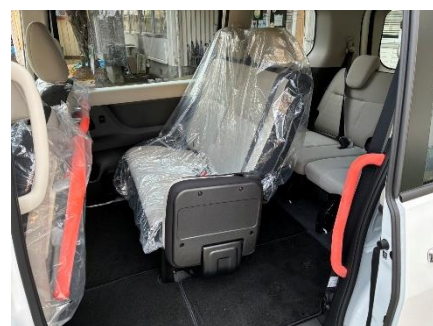
きくがわ 10

Vol. 193



菊川地区コミュニティバスの 車両が新しくなりました！！

防長バス路線の一部廃線に伴い、今年4月より本格運行を開始した菊川地区コミュニティバス。10月1日より写真の新しい車両が菊川の道を走ります。車両が新しくなったことで、後部座席の手すりが増えました。また、



後部座席のようす



可動式ステップ（助手席側のみ）

可動式ステップも装着されており、希望者にはステップを出して乗り降りをサポートします。

なお、今回は車両の変更のみで、乗員数や運行時間等に変更はありません。

ぜひご利用ください♪



住みよい菊川をつくる会 - 次回発行は令和8年1月です

タウン情報 きくがわ (193号) 2025年10月1日発行

発行 / 住みよい菊川をつくる会 問合せ / 菊川市民センター
0834-62-2801 kiku-ko@city.shunan.lg.jp 〒746-0082 山口県周南市大字下上2146

菊川のペット



我が家の文鳥オスのシロです。

頭の良い鳥でよく懐いています。

朝のさえずりを聞くととても癒されます。

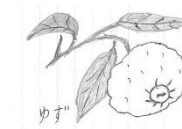
イベント情報

- 9月27日(土) 菊川保育園 運動会①
- 10月4日(土) 菊川保育園 運動会②
- 12日(日) 下上地区 運動会
- 18日(土) 菊川小学校 運動会
- 19日(日) 四熊地区 運動会
- 25日(土) 菊川中学校 文化祭
- 25日(土) 菊川幼稚園 運動会
- 11月1日(土) 菊川中地域活性化プロジェクト
- 2日(日) 小畑地区 運動会
- 16日(日) 第43回菊川まつり
- 29日(土) 菊川保育園 発表会①
- 12月3日(水) 菊川幼稚園 発表会
- 6日(土) 第14回ふるさとウォーク
- 13日(土) 菊川保育園 発表会②
- 20日(土) 住菊会文化部会事業

数字で見る菊川 (8月末の人口等)

世帯 3,403 世帯 / 人口 7,746 人

男性 3,803 人 / 女性 3,943 人



四熊・小畑地区の夏祭り！



参加者で賑わう四熊盆踊り大会



櫓を囲んで踊る参加者



小畑夏祭り 慰霊祭のようす



慰霊祭の後は輪になって盆踊り

8月13日(水)に四熊市民センターにて、四熊盆踊り大会、そして14日(木)には小畑夏祭りが小畑市民センターにて、開催されました。

四熊盆踊り大会では、四熊をよくする会によるバザーや参加者による盆踊りで大いに盛り上がりました。

また、小畑夏祭りでは、市民センター2階の講堂で供養祭を行った後、参加者全員で盆踊りを踊って、最後は抽選会を楽しみました。

お盆の開催ということもあり、帰省されていた方も参加され、賑わいを見せていました。

今年は、下上地区と加見地区の夏祭りが、大雨の影響で中止となってしまう、大変残念でした。来年は菊川4地区すべてで、夏祭りが開催できますように！

タウン情報きくがわ 編集員募集！

タウン情報きくがわは、現在6名の編集員で、月1回程度菊川市民センターに集まって、お茶をしながら楽しく原稿を作っています。

私たちと一緒に菊川地区の

情報発信をしてみませんか？

興味のある方は、菊川市民センターまで

お問い合わせください♪ (62-2801)



夏休み子ども教室開催！



↑ 陶芸教室



↑ ネイル教室



↑ 木工教室



↑ 菊川寺子屋

今年も菊川市民センターで夏休み子ども教室が開催され、のべ130人の菊小生が参加しました。

陶芸、木工、ネイル教室は、主に菊川地区で活動されている方々を講師としてお招きし、様々な体験活動と作品作りの場を提供されていました。

また、自主学習室の菊川寺子屋では、昨年度から低学年と高学年の教室を分けて開催しています。教室の運営は中学生が主体となり、小学生が集中して学習に取り組める環境づくりに取り組んでいました。

菊川市民センターでは、来年度も菊川小学校の児童に向けた夏休み教室を企画する予定です。たくさんのご参加をお待ちしています。

7/3(木)クリーンプラザ見学ツアー開催！

毎年恒例の生活環境部主催の見学ツアーが今年も開催されました。

周南市クリーンプラザ環境館にて、ごみを出し

た後の処理過程やごみを仕分けする工程を学んだ後、徳山下松港新南陽広域最終処分場へ移動し、産業廃棄物が最終的にどのように埋め立てられているかを見学しました。

参加者の皆さんも普段見ることができない光景に驚かれ、様々な質問をされていました。



菊中生対象ギター教室～夏休み編～

今回は初心者コースと発展コースの2コース開催となりました。初心者コースでは、ギターの基礎と練習方法を学び、発展コースでは課題曲を設定して、ギター弾き語りをするために必要なテクニックを学びました。

「大人になっても続けていける趣味や特技を見つけてほしい」



という講師の思いから始まったこのギター教室。中学生の皆さんに1つの選択肢を提供できたのではないかと思います。

菊川のひと



普段の練習風景（令和7年9月撮影）



写真中央：井上先生 写真右：小田さん

（残念ながら取材日はおひとり欠席でした）



琴千代会

代表 小田 勝子 様
講師 井上 明子 様

今回は菊川市民センターで活動されている「琴千代会」様にインタビューさせていただきました。

・いつから活動されていますか？

「この会自体はかなり前からありますが、今のメンバーになって活動するようになったのは、おそらく10年くらい前だと思います。菊川市民センター2階の第2集会室で、第2・4水曜日に練習をしています。」

「井上先生と会員3人の合計4人で活動しています。下関市の生涯学習プラザで開催される発表会に出ることもあります。」

・大正琴とはどのような楽器ですか？

「楽譜は、五線譜とは異なり、数字譜になっています。番号の書いてある鍵盤を左手で押さえて、右手のピックで弦を弾いて演奏します。1番はいわゆる『ド』というように決まった音が出せるので、比較的わかりやすい楽器です。」

・大正琴の魅力は音色です。この音色が千代に八千



実際に使用されている大正琴

代に続いていきますように、という思いがこの会の名前にもなっています。」
「大正琴は、実際に見て、聴いて、触れることで、より魅力を感じられる楽器だと思います。新しいメンバーも募集していますので、ぜひ一度見学に来てほしいですね。」

・いきいきと美しい音色を奏でる琴千代会の皆さん、ご協力ありがとうございました！

琴千代会の活動に関するお問合せは、菊川市民センター（622801）まで♪

菊川保育園長 村上 千鶴子 様

今我が家には、2匹の猫がいます。雌猫のきなこ（7歳）と雄猫チャチャ丸（1歳）です。初めて猫を迎えるきっかけとなったのは、8年前の夏のことです。主人が車を洗車しているとき、足元に子猫が鳴きながらスリスリして近寄ってきたことで、この日から猫に魅了され、夢中になりました。初めてのことで不安もありましたが、今では家族の一員です。

猫はマイペースで、ツンデレのイメージがありますが、とても愛らしく、色々な表情を見せてくれます。家族の車の音がわかり、玄関で待っています。人の温もりが大好きです。日々癒してくれます。

最初に飼った先住猫を病気で3年前に亡くしました。とても悲しく今でも思い出すと涙が出ます。ペットロスにもなりました。それから2匹の保護猫を迎えています。毎日かわいい猫たちに癒されています。

